

セルフチェックシート (3) 飲酒運転防止

○印を付けてセルフチェックしてみましょう！（該当しない項目には斜線を入れてください）

（ア：はい イ：どちらともいえない ウ：いいえ）

	項 目	ア	イ	ウ
1	「教職員の懲戒処分の指針（標準的な処分量定）」で示された飲酒運転した場合の処分を理解している。			
2	たとえ微量であっても、飲酒したら絶対運転しないという強い意志を持っている。			
3	酒席には車両で行かないようにするか、誤って運転しないような対策をとっている。			
4	酒席で酒を勧めるときは、相手が車両を運転しないことを確認している。			
5	翌日、車両を運転しなければならない場合は、早めに飲酒を切り上げている。			
6	深夜まで飲酒した翌日は、車両を運転しないようにしている。			
7	アルコールは、飲酒量や体質、体調等によって半日以上抜けきらない場合があることを知っている。			
8	飲酒の量を自分でコントロールできている。			
9	飲酒後は、飲酒前に比べ「適正な判断をすることが困難になる」ことを理解している。			
10	飲酒をしない人には、飲酒を勧めないようにしている。			
11	車を運転する者に飲酒をさせた者、同席していた者も罪に問われることを認識している。			
12	「検問にかからなければいいだろう」「少しの間休んで酔いをさませばよいだろう」などといった誤った考えを持っていない。			
13	飲酒運転や飲酒運転を知っての同乗には、免職といった厳しい措置がとられることを認識している。			
14	飲酒運転や速度違反などによる事故で危険運転致死傷罪に該当すれば、最高で20年の懲役になることを認識している。			
15	飲酒運転の防止など、職員同士が注意し合える職場環境となっている。			
	（必要と思われる項目を適宜記入してください）			

質 問	回 答 欄		
上記のチェック項目のうち、あなたが特に注意したいと思う項目の番号を右の欄に3つ記入してください。			